The Y's Men's club of
KUMAMOTO

Affiliated with the international association of Y's Men's clubs, the service club to the YMCA.
C/O KUMAMOTO YMCA　1-3-8 SHINMACHI KUMAMOTO 〒860-004 JAPAN

2016年2月号

国際会長主題	*「信念のあるミッション（使命・目標）」*	*"Mission with Faith"*	*Wichian Boonmapajorn（Thailand）*
スローガン	*「恵みを数えよう」*	*"Count Your Blessing"*	
アジア地域会長主題	*「愛をもって奉仕をしよう」*	*"Through Love, Serve"*	*Edward K.W. Ong (Singapore)*
スローガン	*「まず自分から始めよう」*	*"Let it Begin with Me."*	
西日本区理事主題	*「あなたならできる！きっとできる」*	*"You can do it ! Yes,you can !"*	*遠藤　通寛（大阪泉北）*
	－ 生きる しなやかに さわやかに －	*－ Live flexibly and refreshingly －*	
九州部長主題	*「九州から輝くワイズダム」*		*五嶋 義行　（阿　蘇）*

熊本クラブ会長主題　人間のいのちの持つ可能性を追求しよう！
Let's pursue the possibilities of human life !　堤　弘雄

強調月間

TOF
C　S
F　F

あなたの奉仕で世界は変わる

地域奉仕・環境事業主任　川上　孝司（京都パレス）

TOF　親睦と奉仕

吉本　貞一郎

「親睦の本質は、自分たちも豊かになって行くが、豊かになる反射的な効果で、その親睦によって培ったエネルギーを世の為、人の為に尽くし昇華させて行くことである。まして、誠実で人に対して思いやりのあるメンバーが、その恩恵をメンバー同士の中で温存するのではなく、社会改良のエネルギーとして放出するのは必然なことである。」（ワイズ読本 P.62「奉仕クラブとしてのワイズのあり方」小堀憲助）

TOFは、「ワイズの誇り」（Pride of Y's）とも言われます。ここ日本にいて、アフリカのマラリアのこと、欧州の難民のこと、私たちはいろいろなことを知ることができます。それは、私たちにとって豊かなことでありますが、責任も感じます。

「地域社会の人たちが、みな幸せを求める権利を持っている以上、この地球上のどこかに不幸な人がある間は、我々は決して幸せになれないんだと言う、暖かい純度の高いソリダリティによって結ばれ、有限である我々の生命が有限である質のいい次の世界の担い手である生命に、無限につなげて行き心のかよった地域社会を作ると言うところに、直接的にかかわりあっているのであり、またそう言ったことの指導的な社会機関たりうるのが、奉仕クラブの存在根拠でなければならない。」（前出 P. 63）

いろいろなことに気付き、寄り添い共に生きる社会を目指しましょう。TOFもその機会です。

【今月の聖句】

「愛されるために、自分と違ったものになる必要はないのですよ。ありのままで愛されるためにはただこころを開くだけでいいのです。」
マザー・テレサ

自分の思った通りに生きられないとき、何か大きな失敗をしたとき、私たちは自分を受け入れられなくなってしまいます。それは心の中で「こんなはずじゃなかった」という思いがあるからです。でもそれは思い込みでしかありません。私たちは自分で勝手に「こんなはず」の理想の自分を作り上げ、理想通りにならない自分を責めているのです。私たちを責めているのは、起こったことそのものでなく、実はわたしたち自身なのです。「自分を受け入れられないときでも、神さまはありのままのあなたを受け入れて下さいます」とマザー・テレサは言います。神さまの作品であるわたしたちは無限の価値があります。私たちは誰もが、神さまの最高傑作なのです。

＊　先日の熊本YMCA職員全体研修で講演された片柳弘史神父のお言葉です。先生の書かれた本「世界で一番たいせつなあなたへ」はマザー・テレサの究極の愛の言葉がちりばめられています。

（藤川　登士郎）

新年会 - 新春放談その２

大　村　　豊

小雨ふる暖かい夕刻、熊本市役所 14 階の「ダイニング彩」において、合計 17 名による、新年会 - 第２回目の新春放談会がもたれました。

開会は、少し遅れて午後７時７分ころからで、会長の開会点鐘は、ビールビンを食事のためのナイフで叩くというものでしたが、良い音がしましたし、臨機応変の対応ということで、Good アイデアというものでした。

昨年度に続き、このレストランは２回目ですが、着席した場所が違ったため、熊本城の素晴らしい眺めを終始楽しむということにはなりませんでしたが、それでも眼下に広がるお城の景色は十二分に魅力のあるものでした。

ご馳走は、フルコースで飲み放題でしたから、ビール、焼酎、ワイン、ハイボールなどなど、たらふく飲んでいる人もいました。

放談は、１月 14 日（木）の第１回に参加した人はなくて、今回の参加者のみでしたが、佐藤　博ワイズは、17 ヶ月分の家賃（会費）を持参したこと、日銀の黒田総裁の年間報酬が少ないこと、正月のおせち代金とお孫さんへのお年玉が大変だったこと、正確な記憶ではありませんがアジアのお金持ちの一人となったことなど、沢山のお話しがありました。

お正月ということで、久し振りに野口メネットが、「猩々（しょうじょう）」というお唄いをろうろうと吟じたのですが、お正月らしいよい雰囲気でした。

楽しい時間はあっという間に過ぎていきます。散会後も 14 階からの眺めを楽しむことができました。

新年会スナップ

≪続 Ys ファンド贈呈、大村 Ys に PWAF 伝達≫

≪それぞれに近況と 2016 年の抱負を！≫

会長通信

TOF　心豊かに！

堤　弘雄

梅の花も咲いて春の気配を感じる事ができる季節となりました。2016 年も、早や、春を迎えようとしています。皆さまのワイズへのご奉仕に感謝申し上げます。

さて、YMCA の人間観の中では人間には「もう一つの生き方」があると言われています。それは、一言で言いますと自分のためだけでは無く「他者のためにも生きること」です。キリスト教的には「隣人に仕える生き方」です。簡単に申しますとまわりの人には親切であり、支援を必要とする人に手を差し伸べる生き方です。ワイズメンズクラブは、個人では実践が難しい「もう一つの生き方」を仲間と共に楽しく実践できる場でもあります。

ワイズの活動を通して心豊かな人生を過ごしましょう！

熊本 Ys&YMCA　感動史

熊本 YMCA とサッカープログラム

吉本　貞一郎

熊本 YMCA では多くの少年少女がサッカーを楽しんでいます。当然ながら、最初からサッカークラブがあったわけでなく、J リーグ創設後に開始されたわけでもありません。

1966 年秋、熊本県サッカー協会理事長の緒方健司氏（元熊本クラブ）が、小学生対象の少年サッカークラブの創設に協力してもらいたいと YMCA を訪ねたことがスタートです。その思いが次のように記録されています。「我が国のサッカーレベル向上のためには底辺の拡大をはかり、幼い時からサッカーに親しむ人口を増やす必要がある。そのため少年サッカー部の設立を学校中心に働きかけたが、いずれも受け付けてくれない。YMCA ならば社会体育の実践団体として関心を持ってくれるかもしれないと考え、青山元紀（Y 会員）の助言を得て訪問した。」

担当主事は、これに応じ近隣の小学校を訪問、19 名にて、1967 年 2 月に入会式を行っています。サッカークラブは、熊本以外でも例を見ない試みで、九州での学校の枠を超えたクラブチームの歴史が熊本 YMCA から始まりました。ちなみに、その時のメンバーの一人が平山俊生 Ys（スピリット）でした。

そして、YMCA らしく韓国の少年サッカーとの交流も行われ、第 1 回訪韓チームの団長を岡崎源次 Ys が担っています。ワイズは、現在も九州部として西日本地区少年サッカー大会を支援しています。

その後、1,000 名を超えましたが、他にも多くの

クラブが誕生し、現在の活動となっています。ある時、会員の保護者から「なぜ、YMCA はトップチームを組織し、大会優勝を狙わないのか？」と質問がありました。スタッフの答えは、「YMCA は全人的成長、教育を目的にプログラムを行っています。」でした。そこに YMCA サッカーの矜持を感じました。福祉キャンプもそうですが、会員の熱い思いで YMCA は展開されます。

＊参照　熊本 YMCA50 年史　　P.99

市民の声「つぶやき」

続　　博

昨年の 11 月の月末にこんな事がありました。

毎月 1 回の定期健康診断に車で行く途中、朝 8:15 頃必由館高校前に差し掛かった所で警察官に呼び止められ「通行許可書」を出してくれと言う。「持っていない」と答えると免許証の提示を求められ、「此処は 8:30 まで学生の登校時間帯で事故防止の為一方通行」だと言う。昼中はいつも通っている所なので時間帯一方通行には全く気が付かなかった。私の前方には 10 台ほどの車がやはり違反で捕まっていた(時計をみたら 8:17 だった)。警察官は手際よく違反の切符を切り 7,000 円の罰金振込み票と一緒に手交されここまでは黙って警察官の言う事にしたがった。

「I さん、一言言いたい事がある。一方通行に気が付かなかったのは確かに自分が悪いが、標識がいったい何時から何処にあったのか？自分はいつも通っている所なのに全く気が付かなかった。何故ここは一方通行なのか？」。I さん曰く、「ここは 7:30 から 8:30 まで学生の登校時間帯で事故防止の為、ずうっと以前から一方通行となっています。」(後で教えてもらった標識を確認するとこの前の台風 15 号によるのか 45 度位曲がっていて見えにくい時間帯一方通行標識が一旦停止の標識の下についていた。)

「I さん　私の前に捕まっている 10 台の車の運転手も同じように気が付かなかったかもしれないよね。本当に事故防止が目的の取り締まりならば罰金制でなくても　標識が立っている場所に警察官が一人立って時間帯進入禁止の手旗合図をした方が完璧に進入を防げるし　延べ 10 人の警察官は 10 箇所で仕事が出来るよ」(年金生活者から罰金を取らずに澄む事も付け加えた)。

「市民の声として代弁するからこの事を今日の報告書　又は会議に掛けて真の事故防止対策の一環として考えて欲しい。そしてその結果は私に連絡して欲しい」。約 1 ヶ月して何の連絡も無いので、違反切符の裏面にある県警本部交通指導課に直接電話をし、前述の I 警察官とのやり取りの模様を伝えてはみたが、対策会議などに掛けられた様子では無かったので、改めて検討を依頼し返事が欲しい旨伝え電話を待った。2 週間ほど経って　交通指導課の警察官から電話があり予め準備されているマニュアルらしき物をつらつらと読み上げる内容だったので　ひと通り耳を傾けた後　対応してくれた警察官の名前と年齢を聞き定年まであと 30 年との返事だったので、今日の回答のお礼を申し伝え、これから約 30 年間に開催される事故防止対策会議に機会あるごとに今回のやりとりが実現に向かって願い叶う事を一人の市民の声として伝え電話を切った。

ドライバーの皆さんはどう思われますか？

【YMCAだより】

連絡主事　藤川　登士郎

☆　国際協力青少年育成年末募金が目標達成！

皆様の尊いご協力によりまして、今年度の国際協力青少年育成年末募金も目標額 1,600 万円を達成することができました。一昨年は 1,200 万、昨年は 1,500 万、そして今年は 1,600 万円となり目標額は増えていますが、皆様のお力により達成を致しました。単純に額面だけでなく、趣旨に賛同される方々、YMCA のご協力者が増えているということを大変幸いに思います。2 月 9 日現在で、16,006,873 円が寄せられました。

☆　2 月 24 日は「ピンクシャツデー」

2007 年にカナダでピンク色の T シャツで学校に登校した少年がゲイだといじめられたことに対し、多くの生徒が結束し、ピンクのシャツを着て登校しました。これにより自然にその学校ではいじめがなくなったそうです。この出来事があった 2 月第 4 水曜日をピンクシャツデーとし、YMCA はいじめ撲滅啓発運動を展開します。

☆　仙台 YMCA タオル販売へのご協力のお願い

仙台 YMCA では東日本大震災復興支援、国際協力青少年育成年末募金としてタオル販売に取り組みをしています。熊本 YMCA もタオル販売に協力することになりました。1 枚 1,500 円です。仙台出身の著名なアーティストによるデザインです。ぜひご協力をよろしくお願い致します。

◇◆◇　ワイズ運営メモ　スケジュール

月/ 日	(行　事)
2 月 28 日	リーダー・ワイズ感謝会
3 月	
6 日	第 3 回九州部評議会（阿蘇 Y）
9 日	熊本連絡会議・区大会実行委員会
10 日	事務例会
20 日	九州部　チャリティ駅伝
24 日	EMC 例会 お花見
4 月	
2-3 日	DBC 交流　滋賀 雄琴温泉

【編集後記】　ご協力に感謝！（吉本）

'15－'16 熊本ワイズメンズクラブ２月事務例会記録　抜粋

日時：2月10日(水)19:00～20:30　場所：熊本中央YMCA　ウェルビー

出席：堤　藤川　大村　吉本　（出席４名）

【協議事項】

１．例会

１）２月TOF例会 2/25（木）19：00～21：00 熊本ホテルキャッスル
簡素な例会食事。司会（布田）食前感謝（廣石MNT　/柏尾MNT）
＊ビジターカードを作成。

２）３月例会　３月24日（木）19：00～21：00　熊本ホテルキャッスル
EMC例会　司会・食前感謝：未定　　卓話：検討中

３）４月例会　４月28日（木）19：00～21：00　熊本ホテルキャッスル
YMCAサービス例会、確認　　司会・食前感謝・卓話：検討

４）５月例会　５月26日（木）19：00～21：00　熊本ホテルキャッスル
６月引継例会、通常例会として今年度最終。

２．西日本区・九州部

１）後期区費の支払いについて　期限（2/15）迄に納入する。

２）各献金の目標・締切
Yサ・ユース￥2,000、CS￥1,500、TOF￥1,400、FF￥800、BF￥1,500、RBM￥800、YES￥200、東日本大震災復興支援金￥1,200、3/15期限

３．DBC交流について（京都グローバルとの交流）４月２・３日雄琴温泉
参加：堤、岡崎２、野口、大村、布田、森川（スピリット）、合計７名

４．YMCA　YMCAフェスティバル（5/27～29）実行委員：大村Ys

５．じゃがいも決算について　＊次回

６．次期会長研修会（3/12・13チサンH新大阪）、区役員支援について
次期会長に参加費４万円、次期主任に年間５万円を支援する。

７．ブリテン原稿　新年会（大村）　熊本バンド関連（中川）　会長通信（堤）　ＹＭＣＡ報告（藤川）、等

８．次期クラブ役員および委員会構成について　次回検討
副会長、書記、会計、メネット会長、監事　　各委員会

９．その他、検討事項

①　お年玉切手について　Ｙニュースにお礼を掲載するように依頼。

②　クラブファンドについて　　③　お花見（３月末頃、熊本城）

【報告事項】

１．第20回西日本区大会実行委員会（2/5　懇親会）第１プログラム委員

２．ＹＭＣＡ　１）ボランティアディ（1/23　花岡山）　２）熊本バンド140周年記念講演会（1/29　草葉町教会）、早天礼拝（1/30　花岡山）
３）国際協力青少年育成年末募金（～1/31）　４）その他（新年度　等）

３．その他　ミャンマー訪問（2/18-24）、YYYフォーラム（3/5）、九州部評議会（3/6）、連絡会議（3/9）

Today's program

2016年２月25日19：00～21：00
熊本ホテルキャッスル

２月TOF例会

進行：　Ys

開会宣言・点鐘
ワイズソング「いざたて」
会長挨拶
ゲスト紹介
ビジター紹介
Happy birthday & anniversary

食前感謝　柏尾MNT
（会食）　諸報告

卓話
＊きょうされん全国大会　熊本開催について
＊フェアートレード　スリランカコーヒーについて

ニコニコ・アピールタイム
YMCAの歌　/　熊本YMCAの歌
閉会挨拶・点鐘

先月例会記録（2016.1.14）	
在籍会員	28
出席会員	7
功労会員	1
広義会員	1
メイキャップ	4
出席率	42.3%
ゲスト	
ビジター	1
メネット	1
コメット	
例会出席総数	8
BF（ブラザーフッドファンド）	
2015年度献金（現金）	
クラブファンド（ニコニコ）	
前月残高	102,469
１月献金	0
１月支出	0
１月残高	102,469

YMCAの歌

若人の　あつきいのりは　百年の歴史をつづる
とこしえの　のぞみにもえて　さかえあり
YMCA　われらまた　こぞりて起たん

♪　♪　♪　♪　♫　♫　♫　♪　♪　♪　♪

熊本YMCAの歌

森の都の朝ぼらけ　有明波の凪ぐところ
み神の愛といさおしを　称えて集う若人の
心に響くときの声　目覚めて今ぞ　立ち上がれ
YMCA　こぞれりここに

目的

ワイズメン、ワイズメネットは一個の理想主義者であることが求められております。

それには、何をおいても先ずYMCAに対する奉仕を旨とし、YMCAとのつながりを一層強め深めるための方向づけや活動方針、さらにはそのめの具体的プログラムの策定など、クラブがそれぞれの地にあってこれらを実現し、献身奉仕することを心がけなければなりません。

みなのものが一つとなってワイズダムの"きずな"をより堅く結び、ともどもYMCA運動へ仕えることを願うものです。

- Our Motto -

"To acknowledge the duty that accompanies every right"